



平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 北海道羅臼高等学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 1. 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒086-1834
 北海道目梨郡羅臼町礼文町9-3

E-mail rausu-z0@hokkaido-c.ed.jp

Website <http://www.rausu.hokkaido-c.ed.jp>

児童生徒数 男子 41 名 女子 55 名 合計 96 名
 児童・生徒の年齢 15 歳～ 18 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1 授業での取組① (ESD米国教員10名来校・野外観察、英語会話)



6月27日(月)に、ESD(持続可能な開発のための教育)の視察のために、米国から10名の教員が来校しました。5時間目の授業「野外観察」に参加し、生徒たちと共に本校の周囲を散策しました。来校された先生方は、生徒たちと笑顔で話しながら、豊かな自然に囲まれた本校の雰囲気を感じ取っていた様子でした。6時間目は3年生の英語の授業に参加しました。生徒たちは、写真や動画を交えながら、羅臼町の自然や魅力を英語で紹介しました。生徒たちのプレゼンテーションに、来校された先生方は惜しめない拍手を送っていました。その後はグループに分かれ、互いの国について質問しあって理解を深めました。授業が終わって、生徒たちからは「もっと話したい」「もう終わりなの?」という声上がるなど、楽しい時間を過ごすと共に、異文化に触れる絶好の機会となったようでした。



授業での取組②(海洋生物)

「海洋生物」(水産教室)は町教育委員会主催で、羅臼漁業協同組合の協力のもと32年目を迎え、先輩達は浜のリーダーとして活躍している。この授業はダイビング実習や水産企業訪問、ロープワークや海鳥の生態系などを学び知床の自然や地域に対する意識を養うとともに、海の素晴らしさを改めて知る機会が多い。「地元の人」からたくさんことを学び羅臼町はもちろん、世界自然遺産「知床」の良さを十分理解する授業である。

授業での取組③(フードデザイン)

「らうす大漁焼(H25)」、「紅白揚げ(H26)」、そして今回「およげ!コブスケ~らうすスケソパイ and 昆布ご飯~」で見事高校生チャレンジグルメコンテスト3度目の大賞を受賞した。町教育委員会支援のもと地元の食材選びから始まり、地元飲食店の料理人さんにメニューの相談をし、試作を繰り返しレシ



ピを完成させた。試食会を実施したほか、町の祭り等にも出店し、よりよい味を追求した。メンバー以外の生徒も帽子などの小物づくりやお品書き作成などの協力し、オール羅臼高校でコンテストに出場した。この取組はまさに主体的、協働的、深い学びにつながっている。さまざまな人との関わりからできあがった、心



温まる一品である。

2 ふるさとキャリア教育の取組

郷土愛・勤労観の育成 一 幼小中高の15年を見通した総合学習「知床学」一

知床の自然を題材に、地域学習をふんだんに取り入れ、地域を愛する児童・生徒の育成に努めている。ふるさとを知り、発信できる力と、キャリアを積み自分自身の将来を考えていく資質を養う。

幼稚園		小1	小2	小3	小4		
<ul style="list-style-type: none"> 身近な動植物に関心を持つ 身近な自然のすばらしさを感じる クマ学習 		<ul style="list-style-type: none"> 地域学習 センター 間欠泉見学 		<ul style="list-style-type: none"> 地域学習 羅臼川河川敷 外来種についての学習 セイヨウマムシがチ 環境省協力 		小5	小6
						<ul style="list-style-type: none"> 地域学習 クマ学習 	<ul style="list-style-type: none"> 修学旅行 羅臼湖登山
中1	中2	中3	高1	高2	高3		
<ul style="list-style-type: none"> クマ学習Ⅰ クマ遭遇時の対処法 	<ul style="list-style-type: none"> 生態系学習Ⅰ 水辺の生物 (川) 外来種駆除学習 アメリカオニアザミ等 	<ul style="list-style-type: none"> クマ学習Ⅱ クマと共存する社会 	<ul style="list-style-type: none"> 生態系学習Ⅱ 水辺の生物 ワシの観察 (野外巡検) 	<ul style="list-style-type: none"> クマ学習Ⅲ クマ学習まとめ 	<ul style="list-style-type: none"> 生態系学習Ⅲ 知床学まとめ (野外巡検) 		
「ユネスコスクールの学習・発表活動」「中高合同講演会(人類が直面する環境問題を広い視野を持って直視する)」							

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）